

平成 26 年度 第二部会技術分科会 活動報告 (概要)

平成 27 年 6 月
一般社団法人 日本消火装置工業会

1. 委員会

(1) 委員構成

15 社 15 名で構成

(2) 開催回数

定例会 (原則月 1 回) 10 回 + 合同委員会 1 回 = 計 11 回

2. 審議・確認事項

(1) 製造中止となった泡消火薬剤の混合使用について

- ・混合使用の是非について検討を実施した。
- ・製造中止に起因する異なる型式同士の泡消火薬剤の混合使用は認めないものとした。
- ・第二部会長名で消火装置工業会の見解をまとめ、会員会社に対し閲覧可能な取り扱いとすることとした。

(2) PFOS 処理会社の国内配置図の周知方法について

- ・PFOS 処理会社の国内配置図を作成し、その周知方法を検討した。

(3) 泡消火設備図について

- ・事務局が作成した図の修正部分について検討した。

(4) PFOS 関連の環境省ヒアリングについて

- ・環境省の有害化学物質含有製品の代替等の加速化検討業務の関係者との打ち合わせを実施した。

(5) 合同委員会

- ・技術委員会、第一部会、第三部会、劣化調査・検討委員会、設計工事基準書作成WG 1、設計工事基準書作成WG 3 と合同の委員会が平成 26 年 10 月に開催され参加した。

(6) 中部支部の懇談会

- ・中部支部の懇談会 (火報工と消装工共催) にて、特定駐車場用泡消火設備についての説明を行った。

3. 関連作業部会および外部委員会

(1) 泡・水噴霧消火設備設計・工事基準書改訂編集WG 2

- ・平成 26 年度は 5 回開催した。

以 上